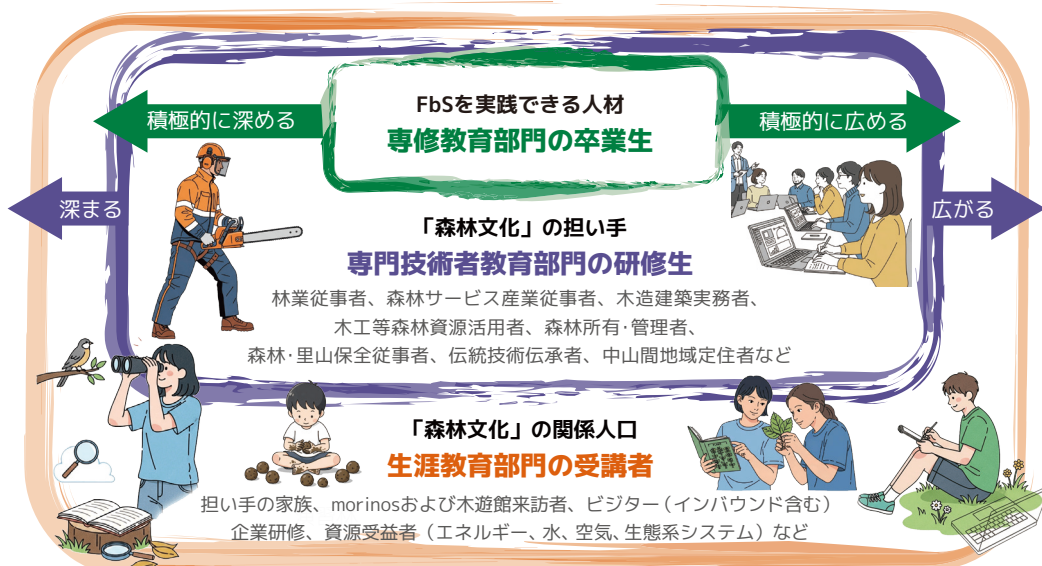


森林文化アカデミービジョン 2040

1 FbS を実践できる人材を育成します。

本学では専修教育、専門技術者教育、生涯教育において「森林文化」を身につけ FbS を実践できる学びを提供します。本学の卒業生は、森林と人がつながる経済活動や暮らしによって FbS を実践、体現しながら、多くの人や地域に「森林文化」を波及させます。森林県岐阜によるわが国の未来を支える人材への投資であり、森林の多様な価値を示し続ける教育です。



2 「森林文化」による FbS の研究・開発・実践・普及を行います。

本学は、サステナブルな社会を実現するために、素材生産・森林サービス産業をはじめとする「森林文化」による社会課題の解決策 FbS を多彩なリソースを用いた人材育成の一環として研究・開発します。

3 「森林文化」は時代と共に進化します。

文化は、その時代の社会が反映されます。わたしたちが扱う「森林文化」も同様に、時代の精神と最新の知見と感性が適用され、常に進化していきます。

森林文化宣言 (抄)

森林を“科学 (Science)”と“文化 (Culture)”の両面から捉え、林材のみならず、空間・環境に至るまでの経済価値を含めた多面的価値を探索し、それを用いて社会課題の解決に寄与することを「FbS (Forest-based Solutions)」と呼び、森林県に存在する教育・学術・技能技術の開発応用の機関として、そうした命題に取り組む、これを県民のウェルビーイングな未来に投影し、且つその成果を岐阜県から国内外に、広く共有し普及を目指すことを宣言します。

本校の沿革

1955 年 (S30)	緑化促進青年隊、1965 (昭和 40) 年 林業青年研修所を経て
1971 年 (S46)	岐阜県林業短期大学校 (日本初)
2001 年 (H13)	岐阜県立森林文化アカデミー開学 (日本初の総合的な森林教育・学習機関)
2015 年 (H27)	岐阜県立森林文化アカデミー改革 (産学官連携強化、専門分野再編)
2020 年 (R2)	morinos 開所 (日本初の森林総合教育センター)
2025 年 (R7)	森林文化アカデミービジョン 2040 (森林文化アカデミー改革 2.0 策定)

岐阜県立 森林文化アカデミー
〒501-3714 岐阜県美濃市曾代 88 番地
TEL:0575-35-2525 / FAX:0575-35-2529
E-mail : info@forest.ac.jp

入試情報や資格情報、授業の様子、卒業生インタビューなど内容充実の HP です。活動ブログはほぼ毎日更新中。

<https://www.forest.ac.jp>



岐阜県立 森林文化アカデミー GIFU ACADEMY OF FOREST SCIENCE AND CULTURE



専修教育部門

森林や木材に関わるさまざまな分野で活躍する人材を育成することを目指して設立された2年制の専修学校です。高度な専門知識と徹底した現地現物主義で実践力を養います。全校生80人に対し常勤教員18人による少人数教育や森林から木材・暮らしといった川上から川下まで一貫した学びができる唯一の学校などさまざまな特色があります。

2年制の専修学校

森と木のエンジニア科

一般専修教育部門として、現場に即応できる人材を育成します。「林業コース」「林産業コース」の2つのコースで学びを深めます。

[修業年限：2年制、対象：高校卒業程度、定員：20名]



林業コース



林産業コース

森と木のクリエイター科

高等専修教育として、指導的役割を担う専門家を育成します。「林業」「森林環境教育」「木造建築」「木工」の4つの専攻で学びを深めます。

[修業年限：2年制、対象：22歳以上、定員：20名]



林業専攻



森林環境教育専攻



木造建築専攻



木工専攻

生涯教育部門

全世代の県民向けにすべての人と森をつなげる活動を行っています。



森林総合教育センター morinos

森のようちえんや森林体験、里山利用講座、ものづくり講座など森とつながるプログラムを実施しています。



県民向け講座

専門技術者教育部門

企業や森林組合などの技術者や、木造建築実務者等を対象に、最新の知見や技術を提供します。

林業技術者向け研修

林業技術者向け研修に加え、岐阜県地域森林監理士養成研修や施業プランナー研修を実施しています。



木造建築技術者向け研修

実務者向け研修、オンデマンド研修を実施しています。



専門家向け講座

産学官連携

岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム

森林・林業・林産業を新たな成長産業とするため、新たな技術開発やその普及を図るため、積極的に外部資金を導入しながら共同研究・開発、研修・交流等に取り組むコンソーシアムを設立し様々な連携活動を行っています。会員数:115社(R7.3.31現在)

企業との連携

住友林業や清水建設、中部大学国際GISセンターなどと連携しお互いの人材育成を行っています。

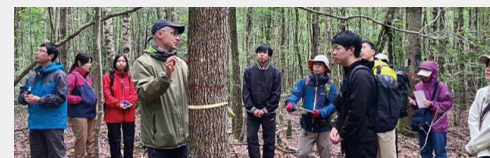
教育機関との連携

3林大(岐阜、長野、京都)の伐木選手権や、高知林業大学校との合同WS、木工教育機関やネットワーク大学コンソーシアム岐阜など教育機関と連携しています。



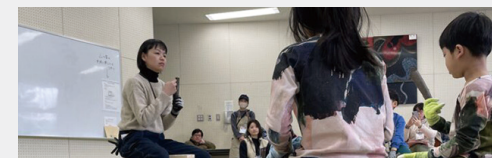
海外連携

ドイツ・ロッテンブルク林業大学との間で教育・人材育成等の連携覚書を締結し、学生交流や短期研修・留学、共同研究、合同ワークショップなどを行っています。



卒業生連携

専修教育部門の卒業生は数百人を超え、県内、全国で活躍しています。卒業生と連携しプロジェクトを行うことで、お互いの新たな学びにつながります。



市町村連携

森林、木材に関わる開発や普及、出張授業など多様な形でお手伝いし、各市町村に学生支援制度を設立していただくなど、横に繋がることで活発であたらしい事業や人材育成に取り組んでいます。美濃市、美濃加茂市、中津川市、白川町、飛騨市、高山市、下呂市、林野庁中部森林管理局岐阜森林管理署と連携しています。(R7.3.31現在)

森林文化アカデミー敷地内には、林業技術・知識の普及、森林施業に関する指導を行う「森林技術開発・支援センター」や、林業就業相談や求人情報、企業とのマッチングをサポートを行う「森のジョブステーション」、森林・林業に関する公設研究機関「岐阜県森林研究所」があります。